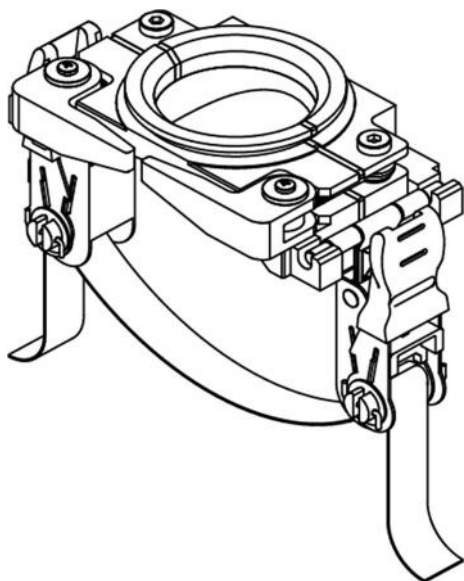


ガス用工具

分割サドル

取扱説明書



もくじ

安全上のご注意	1-3
適用範囲	4
基本構成	5
ボディユニット	6
ベルトニット	7
台座パッキン	8
ご使用前に	9-10
ご使用方法	11-15
点検・保守	16

このたびは分割サドルを、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために、この取扱説明書をよくお読みください。また、お読みになった後はいつでも取り出せるところに保存してください。


安全上のご注意

安全に関する表示について


お使いになる人や他人への危害・財産の損害を未然に防止するため、お守りいただくことを説明しています。


■誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を区分しています。

 **警告** 「死亡、または重症を負う可能性がある内容」です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の記号で説明しています。

 **してはいけない事禁止事項**
を示しています。

 **しなければならない指示事項**
を示しています。

ケガなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前に次に述べる「安全上のご注意」をすべてよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
なお、「注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

※詳細は各事業者の工事マニュアルに従ってご使用ください

警告

■異常時にはすぐに使用を中止してください



異常を感じた際は、すぐに使用を中止し、当社に点検・修理をご相談ください。

■適用範囲内で使用してください



事故や故障の原因となるため、適用範囲外で使用しないでください。

■指定の用途内で使用してください



事故や故障の原因となるため、指定用途以外で使用しないでください。

■使用前点検を行ってください



使用前に必ず、部品に損傷が無いか十分に点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

※使用前点検に関しては 8 ページをご覧ください

■製造番号が左右で同じものをご使用ください



気密性能に影響が出る可能性があるため、製造番号が左右で異なる番号同士のものでご使用にならないでください。

番号の位置に関しては 8 ページをご覧ください

■分解及び改造、修理しないでください



事故や故障の原因となるため、修理は当社にご相談ください。

安全上のご注意 (つづき)

必ずおまもりください



警告

■指定の部品以外使用しないでください



禁止

この取扱説明書に記載されている部品以外のものは使用しないでください。

■乱暴に扱わないでください



禁止

落としたり、ぶつかけたりすると、破損の原因となります。

■台座パッキン、ボディパッキンのようなゴム部にグリスをぬらないでください



禁止

シールゴムの劣化の原因となります。

■保存する際は、直射日光が当たる場所や、高温、多湿は避けてください



禁止

シールゴムの劣化の原因となります。

適用範囲

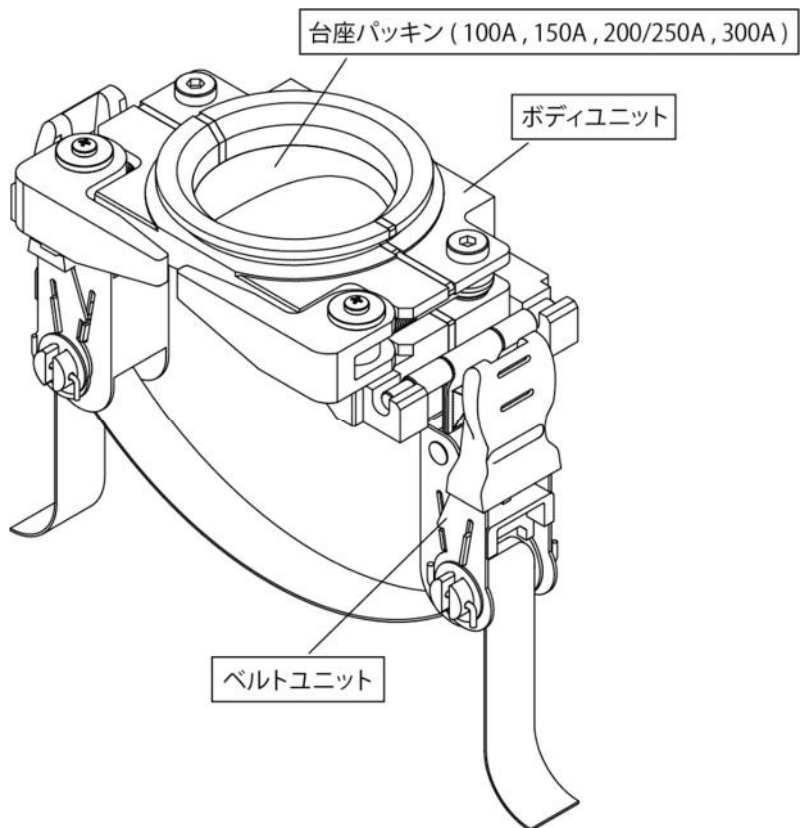
【適用管種】

鑄鉄管（JIS G 5526、JIS G 5501）

【適用継手】

サービステーズ（JIS B 2301）

基本構成

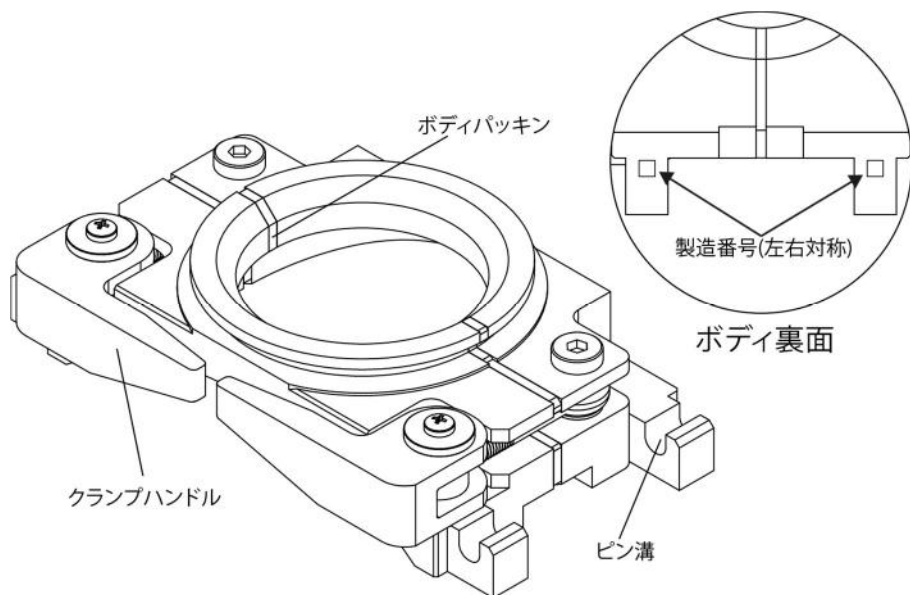


<基本構成>

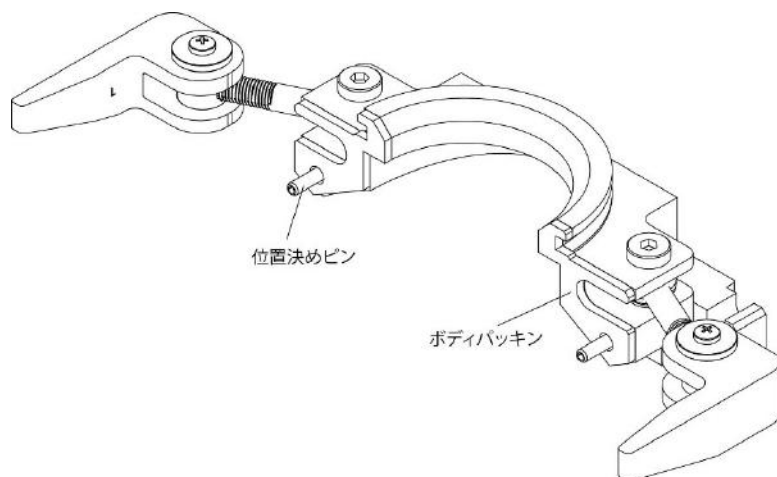
ユニット名称		個数
ボディユニット		1
ベルトユニット		1
台座パッキン	100A	1
	150A	1
	200/250A	1
	300A	1

構成部品

■ボディユニット

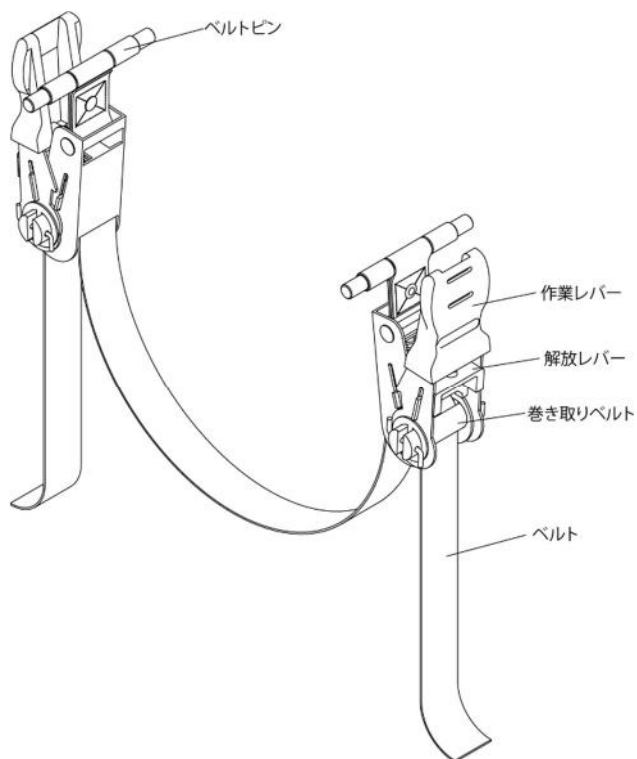


分割時(カムハンドル側)



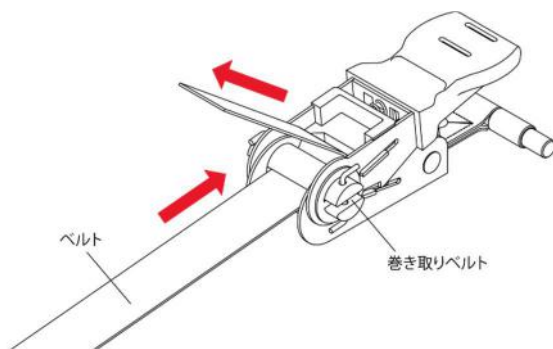
構成部品 (つづき)

■ベルトユニット



【ラチェットへのベルトと通し方】

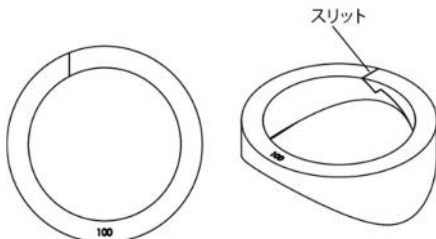
下記の図のように巻き取りベルトの間にベルトを通してください。



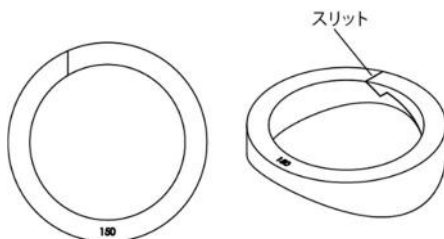
構成部品 (つづき)

■台座パッキン

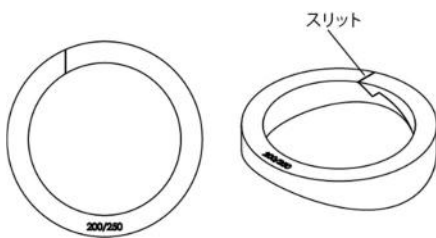
100A



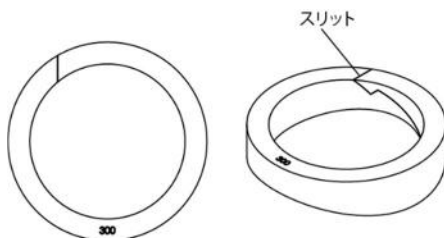
150A



200/250A



300A

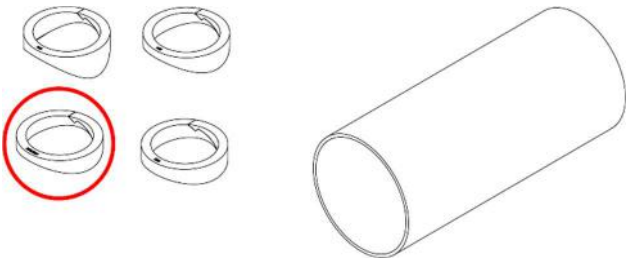
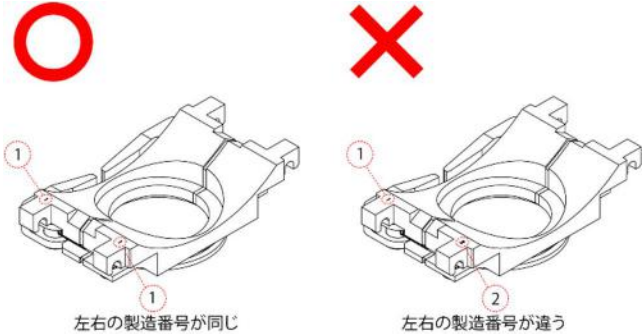
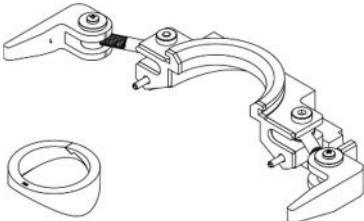


<台座パッキン×元管口径 対応表>

台座パッキン \ 元管口径	元管口径				
	100A	150A	200A	250A	300A
100A	○	-	-	-	-
150A	-	○	-	-	-
200/250A	-	-	○	○	-
300A	-	-	-	-	○

ご使用前に

ご使用前に以下の点を**必ず**ご確認ください。

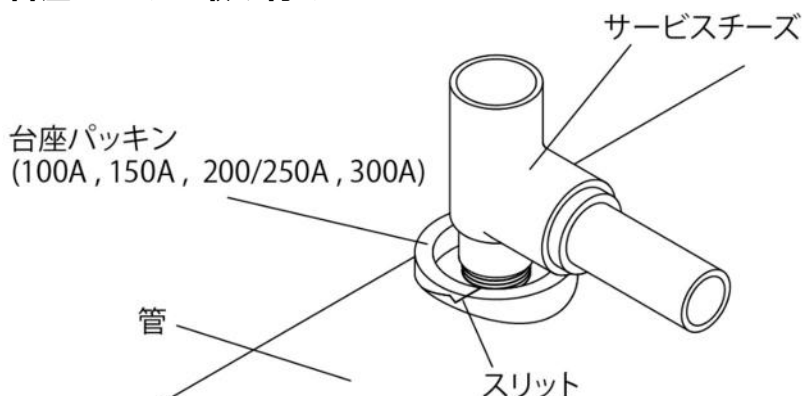
No.	内容	参照ページ
1	使用する管口径を確認し、対応した台座パッキンを選んでください 	8 ページ
2	ボディ裏面の製造番号が左右同じか確認してください 	6 ページ
3	「台座パッキン」、「ボディパッキン」、に摩耗・破損がないか確認してください。 	6、8 ページ

ご使用前に (つづき)

4	ベルトユニットのベルト裁縫部やベルト本体が摩耗・破損していないか確認してください	7 ページ
5	各部取付けネジに緩んでいる箇所がないかどうか確認してください	5 ページ
6	<p>「カムハンドル」がきちんと締めこめるか確認してください</p> <p>例</p> <div data-bbox="154 611 840 922"></div> <p>【カムハンドルがうまく閉まらない場合の調整方法】</p> <div data-bbox="165 1042 834 1313"></div>	5 ページ

ご使用方法 (方法例：サービスチーズ撤去時)

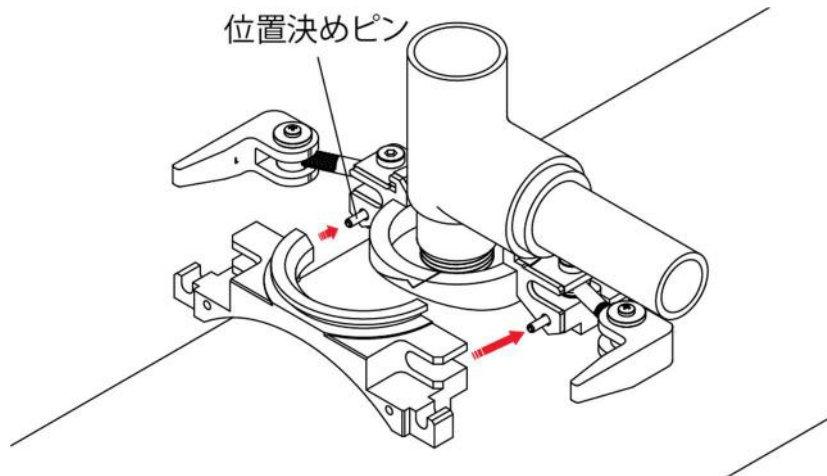
1.台座パッキン取り付け



管口径に対応する台座パッキンを置きます

※置いた際にスリットの合わせ面がずれないように、ご注意ください

2.本体ユニット取り付け

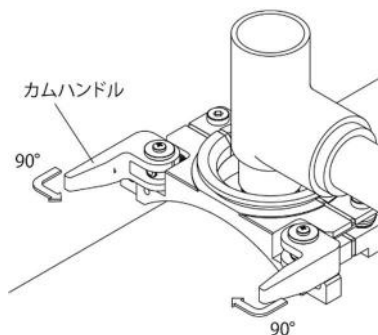


位置決めピンで位置を合わせながら本体ユニットを台座パッキンの上に置きます

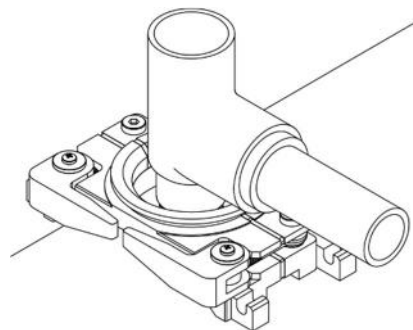
ご使用方法 (つづき)

3. 本体ユニット締め込み

締め込み前



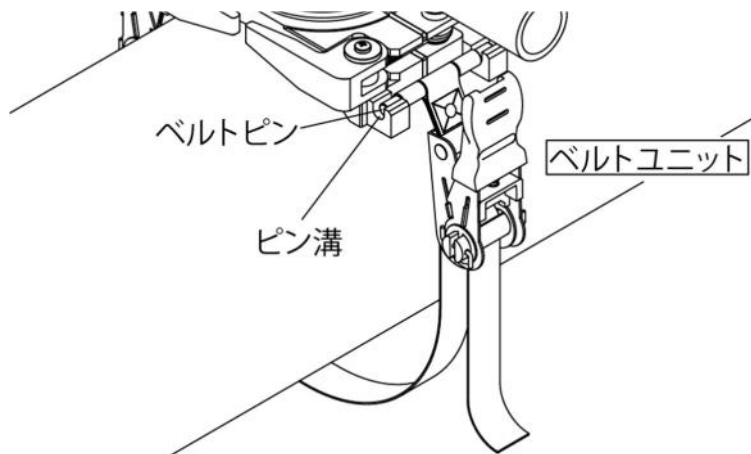
締め込み後



カムハンドルを左右同時に90°回し本体ユニットを締め込みます

※この際、台座パッキンにズレが無いことを必ず確認してください

4. ベルトユニット取り付け

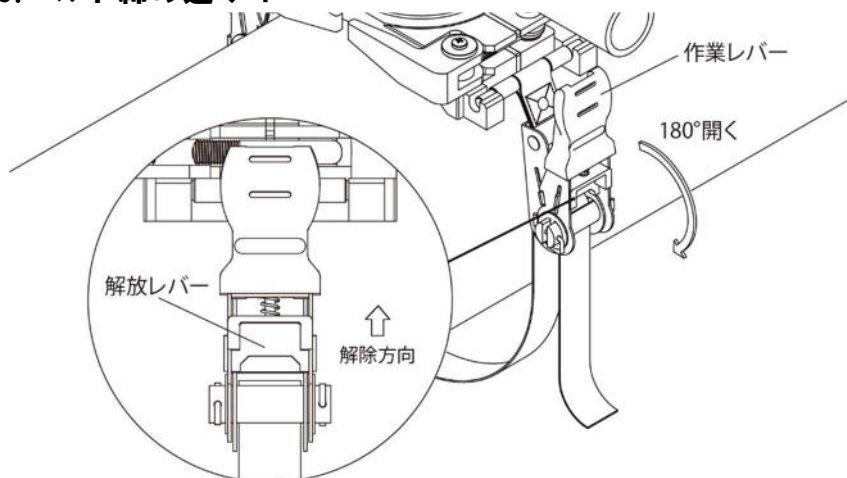


本体ユニット左右のピン溝にベルトユニットのベルトピンをはめます

※この際ベルトがねじれないように注意してください

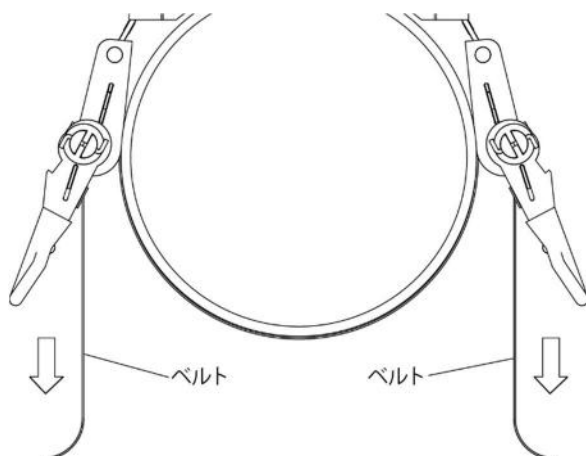
ご使用方法 (つづき)

5. ベルト締め込み 1



ラチェットの解放レバーを解除方向に押した状態で作業レバーを180°開きます（左右同様に行うこと）

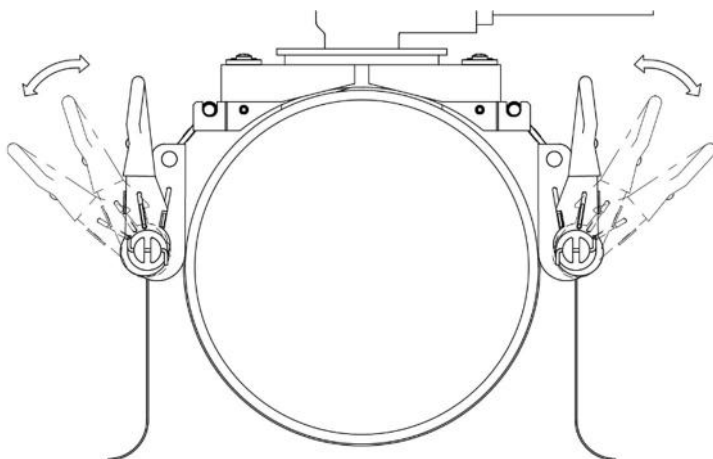
6. ベルト締め込み 2



作業レバーを180°開いた状態で、偏りがないことに注意し、ベルトのたるみがなくなるまでを**左右同時**にひきます

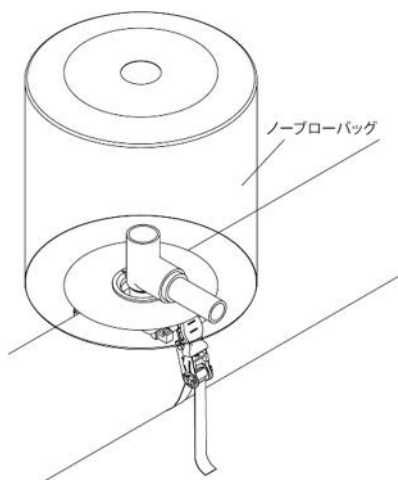
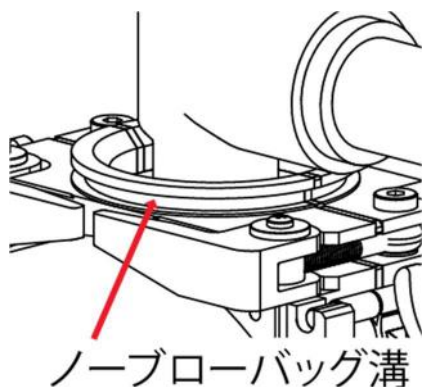
ご使用方法 (つづき)

7. ベルト締め込み 3



ラチェットの作業レバーを図の矢印のように**左右同時に**動かし、ベルトが締めこめなくなるまで、締めこみます

8. ノーブローバッグ取り付け

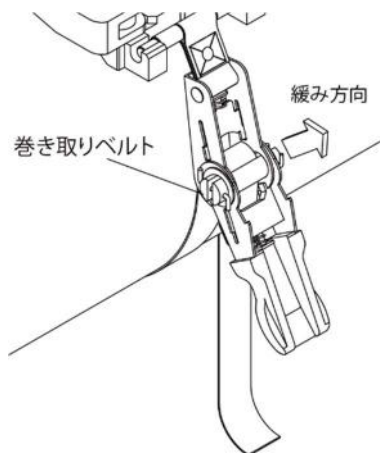
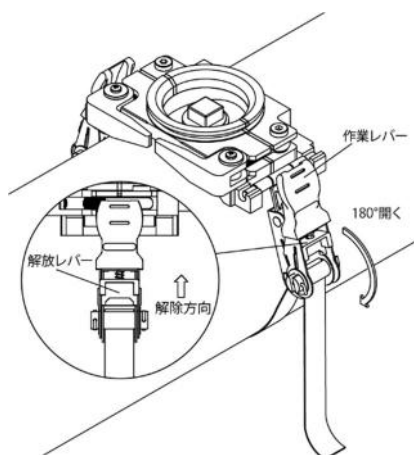


ノーブローバッグ溝にノーブローバッグを取り付けてください。

※ノーブローバッグが外れないようにきちんと取り付けてください

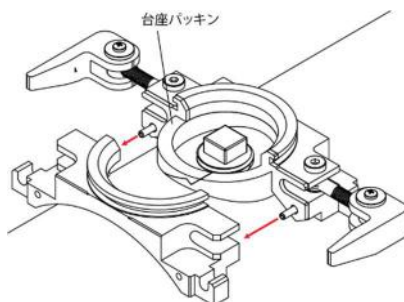
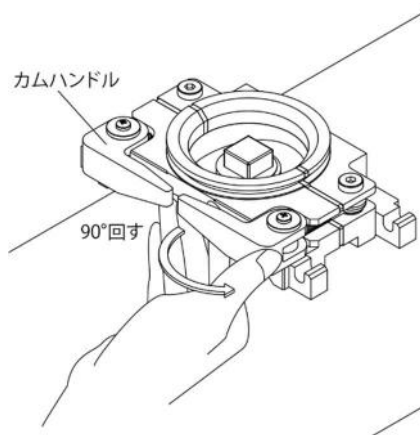
取り外し方

1. ベルトユニット取り外し



ラチェットの作業レバーを 180° 開いた状態で、巻き取りベルト付近をつかみラチェットを緩み方向に引っ張ります。(左右同様)

2. 本体ユニット取り外し



ベルトユニットを取り外した後、カムハンドルを 90° 開いて固定を解除し、本体ユニット、台座パッキンを取り外してください。

点検・保守

1. 製品や付属品の保管

下記のような場所は避け、保管してください。

- | | |
|---|-----------------|
| <ul style="list-style-type: none">・直射日光のあたる場所・雨水にさらされる場所や、湿気のある場所・温度が急変する場所 | このような場所には保存しない。 |
|---|-----------------|

2. 修理及び交換部品について

もし正常に作動しなくなった場合や、交換部品が必要な場合は当社までご連絡ください。ご自分や他社では分解及び、他の交換部品を使用しないでください。

メモ

A series of horizontal dotted lines for writing notes.

メモ

A series of horizontal dotted lines for writing notes.

全国営業拠点

本社・工場

〒146-0081 東京都大田区仲池上 2-19-6
TEL 03-3755-3311(代) FAX 03-3755-1918

東北営業所

〒980-0011 仙台市青葉区上杉 1-7-30 エグゼクティブ上杉 309 号室
TEL 022-217-2360 FAX 022-217-2370

関東営業所

〒146-0081 東京都大田区仲池上 2-19-6 本社ビル 3F
TEL 03-3755-3313 FAX 03-3755-1918

東海営業所

〒456-0004 名古屋市熱田区桜田町 13-2 AiRA-2A
TEL 052-884-2350 FAX 052-884-2351

関西営業所

〒650-0025 神戸市中央区相生町 4-2-28 神戸駅前千代田ビル 8F
TEL 078-361-333(代) FAX 078-361-3533

九州営業所

〒812-0013 福岡市博多区新和町 1-10-15 306 号
TEL 080-3393-6974 (携) FAX 092-592-1685



オオ サキ セイ ミツ

大肯精密株式会社

www.osaki-precision.co.jp